

2024 年度 繊維学会関東支部講演会
地球環境保全への挑戦と技術革新の最前線

プラスチックや廃棄繊維による環境負荷の問題が深刻化する中、私たちが直面する地球環境保全に関する社会課題には、先端研究や包括的な調査・分析における解決が求められています。本講演会では、廃棄物質に対する海洋環境や土壌環境の現状や、様々なアプローチによる最新の研究動向や今後の展望について、第一線でご活躍の研究者にご講演いただきます。環境保全と技術革新が融合する本分野について学び、議論する貴重な機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、本講演会では、若手研究者や学生さんを対象としたショートプレゼンテーションを企画しています。研究分野は問いません。この機会に自身の研究成果を発表し、新たな視点や発展の可能性を見つけてみませんか。また参加者同士の交流を通じて、貴重なネットワーク構築にもつながることを期待しています。

主催 繊維学会関東支部
共催 繊維学会医用材料研究委員会
東京農工大学 BX/GX 国際教育研究拠点

1. 日時 2024 年 12 月 6 日(金) 13:30(13:00開場)
2. 場所 東京農工大学 小金井キャンパス新1号館グリーンホール
(東京都小金井市中町 2-24-16)
3. プログラム(変更となることがあります)

第1部 13:30開始

- (1) 開会挨拶・講演会趣旨説明
中澤靖元(繊維学会関東支部長・東京農工大学 教授)
- (2) 2025 年繊維学会年次大会開催概要
道信 剛志(2025 年繊維学会年次大会実行委員長・東京科学大学 教授)
- (3) 学生・若手研究者によるプレゼンテーション 12分/件(発表10分・質疑応答2分)
ポリウレタンへのピフラン骨格の導入
(群馬大院理工¹・群馬大食健康セ²)○荒川 総羽¹・成田 彩純¹・筒場 豊和¹・橘 熊野^{1,2}・粕谷 健一^{1,2}
西洋わさび由来ペルオキシダーゼを用いたフェノール類の合成
(農工大・BASE) ○水本成美・荻野賢司
有機薄膜太陽電池への応用を志向した高効率 p 型高分子の合成
(農工大・BASE) ○相原佑史・荻野賢司
二段延伸条件が熔融紡糸 UHMW-PE 繊維の物性・構造に及ぼす影響
(信州大院・繊維)○村瀬天都・高見駿佑・後藤康夫
シルクフィブロイン/シルクエラスチン®材料の作製と動脈グラフトへの応用
(農工大院・工¹・農工大院・農²・日本医大・医³・三洋化成⁴)
○亀井陽平¹・島田香寿美²・太良修平³・川端慎吾⁴・杣本聡⁴・秋岡翔太¹・中澤靖元¹
アシル化反応を用いたシルクフィブロインの構造改変による物性制御
(農工大・院工)○桑原桃花・秋岡翔太・中澤靖元
伸長中のポリマーにおける水素結合挙動の近赤外分光解析
(東大生産研¹・産総研²)○田島 怜奈¹・新澤 英之²・中川 慎太郎¹・吉江 尚子¹

～休憩・懇談～

第2部 15:30開始

- (4) プラスチック、繊維の種々の環境（活性汚泥、コンポスト、消化汚泥、土壌、海水）中の生分解およびマイクロプラスチック評価におけるISO標準化動向
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 国岡正雄
- (5) 海洋プラスチック汚染問題とポリマー生分解における深海バイオリソースポテンシャル
国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）超先鋭研究開発部門 若井暁

～休憩～

- (6) 農用地におけるマイクロプラスチックの発生と海域への移行
石川県立大学 生物資源環境学部環境科学科 勝見尚也
- (7) 閉会挨拶
荻野賢司（繊維学会関東支部役員・東京農工大学 教授）

18:20～ 懇親会（事前登録制）

○講演会参加申込みフォーム

下記 URL よりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/b74UTzCGHSf48wsSA>

懇親会参加申込み締切: 11月26日(火)

講演会参加申込み締切: 12月4日(水)

○学生・若手研究者によるショートプレゼンテーション

学生および若手研究者を対象としたショートプレゼンテーションを実施いたします。分野を問わず、皆様の研究成果や興味関心を共有する機会を提供いたします。日頃の研究活動の成果やアイデアを披露し、他の研究者との交流を深める場として、奮ってご応募ください。

【発表概要】

- ・ 発表時間: 7分(プレゼンテーション) + 3分(質疑応答)
- ・ 発表分野: 不問(どの分野でも発表可能です)

【応募方法】

以下の応募フォームより必要事項をご記入の上、ご応募ください。

※要旨の提出は必要ありません。

<https://forms.gle/ZBhPztpnePG9ZmH7A>

【応募締切】

11月22日(金) 15:00

【その他】

- ・5件~7件程度を想定しております。応募多数の場合は、発表時間やプログラムの調整を行いますのでご了承ください。